

課題名： 子宮類粘液平滑筋肉腫の画像的特徴の探索

1. 研究の対象

当院で2006年1月1日～2026年3月31日までに、婦人科腫瘍の精査目的で骨盤MRIが撮影され、その後手術を行い、類粘液平滑筋肉腫と診断された患者さん。

2. 研究期間

2025年8月8日～2029年3月31日

3. 情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で情報の利用を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2025年10月1日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

平滑筋肉腫の中の一つである類粘液平滑筋肉腫は、典型的な平滑筋肉腫に見られるMRI所見を示さないため、現行の画像診断アルゴリズムでは正確な診断が困難となることがあります。本研究では、子宮平滑筋肉腫と診断された方の、術前に撮影されたMRI画像を検証し、類粘液平滑筋肉腫と子宮平滑筋肉腫との画像所見上の違いを明らかにし、最適な術前診断や予後予測につなげることを目的としています。

5. 研究方法

子宮平滑筋肉腫のMRI所見と病期や経過との関連を調べます。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

MRI画像、臨床情報（年齢、生年月、性別、既往歴、病理診断、病理所見、臨床病期、採血データ、経過）

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

筑波大学単独研究

情報提供機関名

国立がんセンター中央病院、放射線診断科、医員、橘川 奈生

鳥取大学医学部画像診断治療学分野、教授、藤井 進也

京都大学医学部附属病院放射線部、助教、樋本 祐紀

信州大学医学部附属病院放射線部、准教授、大彌 歩

藤田医科大学医学部・放射線診断学、講師、植田 高弘

大阪大学 大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線医学教室、助教、福井 秀行

富山大学医学部 放射線診断・治療学講座准教授、木戸 晶

国立がんセンター東病院、医長、檜山 貴志

筑波メディカルセンター病院、医員、澁木 紗季

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名： 放射線診断科 橘川奈生
住所： 東京都中央区築地 5-1-1
連絡先： 03-3542-2511

当院の研究責任者：橘川奈生